

2018 年度卒業予定者アンケートについて

2018 年度の卒業生の皆様には、アンケートにご協力頂きまして誠にありがとうございました。
このアンケートは、卒業生を対象に本学で受けた教育や大学生活の満足度・身に付けた能力について、アンケート調査を行い、学生からの本学の教育の評価により、教育の充実と改善に活かす資料を得ることを目的に行われ、その結果を大学ホームページにおいて公表します。

2018 年度卒業予定者 1,235 人に対して 1,027 人から回答を得た結果、回収率は 83%でした。Web アンケートでは回収率が低下すると言われてはいますが、卒業生や教員のご協力により非常に高い回収率になりました。

卒業生が思う岡山理科大学とは？

(1) 理科大学で学んで良かったか？ (学びの満足度)

“良かった”と感じた卒業生は、80%。

学部別では、理学部 79%，工学部 78%，総合情報学部 78%，生物地球学部 89%。

学びの満足度は、「総合的に考えて、岡山理科大学で学んで良かったと思いますか」の間に対して「とてもそう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」の 4 段階で回答してもらった。全学で 80%の学生が「良かった」と回答しており、多くの学生が本学での学びに対して「良かった」と考えていることがわかりました。

学生のコメント：

「今後も関わっていきたいとおもえる友人に出会えたり、尊敬できる先生に出会えたりと人間関係はとても充実していたと思います。また、野外実習や学会発表などみんながみんな経験できることではないことを経験させていただき、今後の自分の人生に生かしていきたいと思います。」理学部

「学科が多くいろいろな人が集まるので、積極的に人脈を作れば有意義な大学生活が送れる可能性のある大学だと思う。」工学部

(2) 大学生活に満足しましたか？ (大学生活満足度)

“満足”と感じた卒業生は、81%。

学部別では、理学部 82%，工学部 79%，総合情報学部 83%，生物地球学部 83%。

「あなたは、自分の学生生活にどの程度満足していますか。」に対して「満足」「どちらかといえば満足」「どちらかといえば不満」「とても不満」の 4 段階で回答してもらった。全学で 81%の学生が「満足」と回答しており、多くの学生が本学での学生生活に満足感が得られていることがわかりました。

学生のコメント：

「とても勉強熱心な学生が多く互いに尊敬しえる環境があった。教員の学習支援もあり満足な学生生活を送ることができた。」工学部

「岡山理科大学に入学し、学勉に対して不安があったが、寮生活やグループディスカッションなどで、苦手な分野を補えるような友人と知り合うことができ、より質の良い大学生活になったと感じた。今後も人と繋がる機会を設けてほしい。」

(3) 大学での学びについての満足度 卒業研究 86%。

専門分野の学び 81%。

学部別では、卒業研究：理学部 90%，工学部 84%，総合情報学部 87%，生物地球学部 91%。

専門分野の学び：理学部 81%，工学部 80%，総合情報学部 83%，生物地球学部 83%。

「本学の教育に対するあなたの総合的な満足度を選択してください」に対して「満足」「どちらかといえば満足」「どちらかといえば不満」「とても不満」の4段階で回答してもらった。選択項目としては、学部・学科の専門教育に関する教育、外国語に関する教育、教養に関する教育、キャリアに関する教育、卒業研究（特別研究）、教職・学芸員取得に関する教育、です。卒業研究に対して86%の学生が「満足」と回答しており、指導教員やゼミの仲間たちとともに行った卒業研究を通して高い専門性とともに協調性などいろいろな能力を学んだことで満足度が高いものと考えます。

次に満足度が高かった学びは「専門分野の教育」であり、81%の学生が「満足」と回答しました。

学生のコメント：

「とても良い大学だった。特に4年時の卒業研究では指導教員に大変お世話になり、科学者の端くれとして大きな経験を積ませて頂いた。関わって頂いた皆様、ありがとうございました。」理学部

「尊敬できる教員の方々や友人達と出会いお互いに成長していける場を提供してくれた素晴らしい大学でした。後輩たちにも自分の好きな事を精一杯楽しみながら伸び伸びと成長できる場を提供し続けていただきたいです」総合情報学部

「入学してよかったと思っています。多種多様な分野を研究する方の考え方を聞くことはとても有意義なものでした。」生物地球学部

(4) 大学生活で身についた能力

柔軟性・状況判断能力	74.2%
規律力	74.1%
傾聴力	73.9%
チームワーク力	66.6%
主体性	65.8%

学部別では、

柔軟性・状況判断能力：理学部 69.7%，工学部 75.3%，総合情報学部 77.3%，生物地球学部 80.0%。

規律力：理学部 70.5%，工学部 75.1%，総合情報学部 79.3%，生物地球学部 75.7%。

傾聴力：理学部 71.4%，工学部 74.8%，総合情報学部 79.3%，生物地球学部 72.2%。

チームワーク力：理学部 62.7%，工学部 68.5%，総合情報学部 69.4%，生物地球学部 67.8%。

主体性：理学部 60.4%，工学部 68.5%，総合情報学部 63.6%，生物地球学部 73.9%。

「大学生活を通して身についた以下の知識や能力について入学時点と比較してどの程度身についたと思いますか。」に対して「大いに身についた」「ある程度身についた」「どちらともいえない」「あまり身につけていない」「まったく身につけていない」の5段階で回答してもらった。全学で7割以上の学生が「身についた」と感じている能力としては柔軟性・状況判断能力、規律力、傾聴力であった。

学生のコメント：

「専門知識や研究活動だけでなく、人として成長できたように感じる4年間だったと思います。やりたい勉強をとことん突き詰めたり、自由に学習することで、主体性・創造力・論理的思考力・伝える力等、様々なものが身につけられる大学だと思います。」理学部

2018年度 卒業予定者アンケート調査

1. 目的

卒業生を対象に、本学で受けた教育や大学生活の満足度・身に付けた能力について、アンケート調査を行い、回答結果をもとに、学位授与の方針(DP)の達成度を測り、評価・検討し、今後の教育改善に活かす。

2. 調査対象：2019年3月卒業見込みの学部学生(1,235人)

3. 調査期間：2019年1月21日～3月20日

4. 調査実施方法：LMS (MOMOCAMPUS) の授業アンケート機能を利用した Web アンケート

5. 回答者数および回答率

対象学生 1,235 人に対して 1,027 人から回答を得た。回収率は 83%である。(表 1 を参照)

6. アンケート結果のまとめ

1) 学位授与の方針 (DP) の達成度に関する点検・評価

各学科の DP の達成度は、A (知識・理解) の専門教育に関する項目で全学平均 82%、共通教育に関する項目では全学平均 72%であった。B (思考・判断・表現) は 71%。C (関心・意欲・態度) は 77%、D (技能) は 71%であった。

各学科の教育ディベロッパーへ DP 達成度についての集計結果のフィードバックを行った。学科において教育ディベロッパーが中心となり、これに対する点検・評価を行い、3月の全学FD研修会のカリキュラムアセスメントチェックにおいてカリキュラムや教育改善の方策を議論した。

2) 大学生活に関するアンケート結果の集計(アンケートの集計結果を参照)

- ・学びの満足度 (岡山理科大学で学んで良かったか) については、「良かった」と感じた卒業生が 80%、(卒業研究 86%、専門分野 81%)であった。
- ・大学生活満足度については、「満足」と感じた卒業生が 81%であった。
- ・大学生活で身に付いた能力については、「柔軟性・状況判断能力」、「規律力」、「傾聴力」が 74%、「チームワーク力」が 67%、「主体性」が 66%であった。

表1 卒業予定者アンケート 学科別集計結果

	学科	卒業予定者	回答者	回答率(%)
理学部	応用数学科	90	51	57
	化学科	51	39	76
	応用物理学科	55	36	65
	基礎理学科	76	61	80
	生物化学科	71	71	100
	臨床生命学科	89	60	67
	動物学科	39	28	72
	計	471	346	73
工学部	バイオ・応用化学科	74	71	96
	機械システム工学科	74	71	96
	電気電子システム工学科	75	75	100
	情報工学科	95	86	91
	知能機械工学科	45	43	96
	生命医療工学科	52	45	87
	建築学科	73	46	63
	工学プロジェクト	8	8	100
	計	496	445	90
総合情報学部	情報科学科	65	65	100
	社会情報学科	83	56	67
	計	148	121	82
生物地球学部	生物地球学科	120	115	96
	計	1,235	1,027	83